かどのかわ
町報
第143号
発行所
宮崎県門川町
門川町役場
電話③1140番
印刷所
宮崎県門川町
工藤印
電話③1143番

十二月十日は総選挙
衆院総選挙と国民審査について

去る十一月十三日に衆議院が解散されたことにより衆議院議員の総選挙が十一月二十日に公示され、来る十二月十日（日曜）に、あわせて最高裁判所裁判官の国民審査も行なわれることはテレビ、新聞等でご承知のことと存じます。

今回の選挙は、政局の変動に直接関係をもつ衆議院議員を選ぶ選挙であり、私たち有権者の立場からは、あらゆる機会をとらえて候補者の人格識見や抱負を知るようにして、投票にあたつては、義理人情などによらず自分が選んだ「この人に」という立候補者に清き一票を投じられるようお願いいたします。

よい政治
明るく正しい
選挙から

そこで、今回の選挙について簡単にご説明いたしたいと存じます。

まず**選挙権のある人**でありますが、十一月十九日現在において従来から町内に居住している者にあつては住民票が作成された日から他市町村から転入した者にあつては、転入届出をした日から三ケ月以上居住している二十才以上の者で選挙人名簿に登録された者と、それに、十一月二十日から選挙当日までに、満二十才になり三ケ月以上の住所要件を満たして選挙人名簿に登録されている人も当然選挙権がある訳です。

次に、**不在者投票**でありますが、これは投票当日に止むを得ない用務で町外に出張、旅行等される人で選挙当日投票所で投票することができない人は、投票日前であつても、選挙管理委員会で所定の手続きさえすれば投票ができることになつております。

次に**投票所**については、従来どおり設けられますがただ、今回は、施設の都合で加草公民館であつたものが草川小学校に、西門川中学であつたものが西門川小学校に、それぞれかわりましたのでご了承下さい。

また、**投票所入場券**については地区会長、班長さんのお手を煩わし配布方お願いしてありますが、届いてない方については地区会長さんを通じ或は、直接電話でも結構ですので選挙管理委員会へお問い合わせ下さい。特に未届の町内転居者については前住の部落へ送付されることになるので地区会長さんとよく連絡をとられると共に、早めに住民票の転居届を済まされるようお願いいたします。

また、入場券を紛失された方や未着の方でも選挙人名簿に登録されておれば投票できますので棄権しないように、そして明るく正しい選挙執行ができますよう皆様方の特段のご協力をお願い申し上げます。

よく選べ
政治が悪いと
いう前に

はい こちらは 門川派出所です

一、年末の事故防止について

年末には、忘年会等飲酒の機会も多く、残業で疲労の度合も高くなりがちです

決して飲酒運転、過労運転、速度違反等をしないようお互い注意し合いましょう。またドロボーもかせぎます。昼夜間とも戸締りは厳重にし大金は置かないようにしましょう。

○飲んだら乗るな
○車にも鍵をガッチリ
○二輪車はヘルメットを忘れるな
○暴力を見たら聞いたら一一〇番

二、猟銃事故の防止について

猟期に入つて各地で猟銃事故がひん発し死傷者が出ています。門川町内では事故こそありませんが、最近町内の方が夜間日向市で鴨射ちをして捕まつています

猟銃の取扱いと共に狩猟の基本を守つて事故や違反のない楽しい猟をして下さい。

三、信号機の設置について

かねて要望が多かつた、宮崎銀行門川支店前交差点にも近く信号機がつきます

これにともない派出所前と上納屋の二個所の信号機との連動が必要となり、先日調査が行なわれました。梶木三差路の信号も近く作動します。

バクダン釣漁具等の使用禁止について

宮崎海区漁業調整委員会は、去る十一月十三日の会議において、漁業資源保護のために、バクダン釣具使用禁止と、高鍋町沖合におけるいせえびの採捕禁止について、漁業法第六十七条第一項の規定に基き決議され十一月十八日付をもつて指示されました。これにより県下の海面では、バクダン釣は全面的に禁止されることになりました。

釣愛好者の御協力を御願い致します。

尚いせえびの採捕禁止区域は、川南町と高鍋町界の馬坂から南東見通し線上四、〇〇〇メートルの点を中心として、半径二五〇メートルの円周で囲まれた区域となつておりますので関係漁業者の御協力をお願いします。

巡回交通事故相談の実施について

現在毎月の第一水曜日に交通事故相談を開設いたしておりますが、今回県が主催して次により特別に相談を受けることになりましたので、交通事故等で色々心配されている方々は、この機会に是非相談されますようおすすめいたします。

一、日時　四十七年十二月十九日　十時

二、場所　門川町役場

連絡及びお願い

◉郵便局より
◉地区会長より
◉保険課より

年末の小包と年賀状の早期差出についてお願い

一、小包の差し出しは 十二月十五日までに

○年末押しせまつてから出されますと、年賀状の処理と重なるなどのため、年内配達ができなくなります。

ぜひ早めに、遅くとも十二月十五日までにお出しください。

○小包は内容品に適した材料で、しっかりと包装し、荷札を二枚程度おつけください。

二、年賀状は遅くとも 十二月二十二日までに

○年賀状は十二月十五日からお引き受けします

○郵便局でも、設備の面人手の面を拡充して、けん命に処理しますが遅くなつてら出されますと、元旦配達に間に合わなくなります。遅くとも十二月二十二日までにお出しください。

○門川町内あてと、門川町外あてのものに分け「町内年賀」「町外年賀」と書いた紙片を表面につけ、別々にひもで束ねてお出しください。

三、あて名は 正確に くわしく

○下宿人や子供さん、アパートなどにお住まいの方あてのときは「〇〇様方」や「〇〇アパート」などの肩書を忘れずに。

○新住居表示実施地域あては必ず新しい表示で

○住宅団地あては「棟」「室」番号も忘れずお書きください。

○門川町内あては、部落名を必ずお書きください。

四、郵便番号は正しく、はっきりと

○郵便局では全ての郵便物を郵便番号により区分けし、送達しております。あて名にも、差出人の住所にも郵便番号をお忘れなくお書きください。

○郵便番号が間違っていたり、書体がはっきりしないものは、遅れることがありますので、正しく、はっきりお書きください。

転入転出の際は地元地区会長に㊀㊁

皆様、いよ〳〵寒くなり正月も間近かに成つて参りました。わが門川町には三十四の地区があり三十四人の地区会長さんが居られ、町発展の為、又部落発展はもとより住民各位の福利増進、人造り運動の完遂の為日夜苦労をされて居られます。

私達地区会長にとり一番難儀していることは、部落住民の完全な把握が出来ないことであります。特に、町の中心部の地区は移動がはげしくいつ唯れが自分の地区に転入して来たのか又いつの間に転出したのかわからない事が沢山あります。他の市町村、又は他部落から移動され、転入転出される方は、まことに御手数とは思いますが、地区会長へ一言御伝へ下さいます様御願いします。

衆議員もいよ〳〵解散となり、十二月十日は総選挙が行なわれることになりますが、そうなると一番困るのは地区会長であります。地区住民の把握が完全に出て居れば何にも苦労はありませんが、転出転入者の一言の届もない地区では、投票用紙引替券の配布には実に難儀しています。

このことは地区会長会の席で何回も論議され何とか良い方法はないものかと協議されたのですが結局皆様の協力がなくては出来ない事であります

門川町の立派な行政が末端まで速かに浸透した地区住民の明るく住みよい部落が町が出来ますよう、御協力下さいます様、御願い致します。

門川町地区会長連合会
会　長　千草義男

年末年始のチリ及びし尿の収集等についてお願い

最近日常生活の向上に伴ない、いわゆる「ごみ」の排出量は増加する一方で、なかなか住民の皆様の満足いく収集のできないのが実情です。

この中にあつて最近多数の問題も生じてきております例えば、チリ収集日の数日前から道路に出していたりチリ収集日に不燃物を出したり、或いはチリ袋の中にガラス、空缶等を入れて作業を困難にしております。

又当局や各地区会長さん方の努力にもかかわらず一向に不法投棄もなくなりません。

「門川町人づくり運動」も行なわれている事でもありますので、一人一人の理解と協力で明るい町にしましよう。又収集袋は現在各自まちまちの袋を使用しておりますが、収集作業及び焼却作業の円滑化と前記した袋の中に空缶等を混入するのを防止するためにも、お米屋さんで販売している規定の袋を使用するようにして下さい。

尚年末年始のチリ収集は十二月三十一日から一月三日まで休みとなります。

また、し尿汲取業務は十二月二十九日から一月三日まで休みとなります。年末に集中しますと汲取り残しもありますので業者に連絡して早目早目に汲取るようにして下さい。

尚連絡先は
首藤工務店　㈢一七四二番
門川衛生社　㈢一四一五番

汲取り申込は十二月十五日までにして下さい。

身障者更生訓練施設の〔入所生募集〕

この施設は身体障害者（主として肢体不自由者）を入所または通所させて、社会復帰を促進するためそれぞれの障害と適性に応じた専問的な訓練及び指導を行ないます。

記

一、募集人員及び訓練内容

(1)機能回復訓練　五〇人
(2)授産生

時計科	五人
事務科	五人
洋服科	五人
洋裁科	十人
義肢科	五人

内容　理学及び作業療法、職能訓練等の機能回復訓練及び職業訓練

二、入所資格

身体障害者手帳をもつている人で更生訓練を必要とし、また更生意欲があるもののただし精神障害者及び伝染性疾患のものは除きます

三、入所期間

一年を原則としますが、とくに必要なものについては延長して訓練をうけることができます。

四、入所の手続き

入所を希望するものは、次の書類を居住地の町村役場に提出してください。

㈠健康診断書（保健所又は公立病院のもの）

五、募集期日及び選考

㈠願書締切日
四十八年一月二十日
㈡選考日及び場所
二月中旬の予定
（個人宛通知する）

六、その他

(1)入所後の訓練に要する費用はいりません。
(2)入所者は通所生を除き寮で生活します（寝具不用）
(3)入所者の食費は実費（月七、四〇〇円）を徴収します。ただし福祉事務所が食費の負担能力がないと認めたものは免除されます。

権

無料人件〔身の上〕相談所開設‼

（人権を守り育ててよい社会）

主催　宮崎地方法務局延岡支局
延岡人権擁護委員協議会

もしあなたの身のまわりに

理由なく無理を強いられたり、人格を無視されたりして悩んでいられる人はありませんか
又農地、借地借家、金銭貸借、戸籍登記その他家庭内のいざこざで心配されている場合

その他一般法律問題で苦しみ悩んでおられる方は
御遠慮なくどしどしお出で下さい。

※　秘密のもれる心配はありません。
※　法務局、人権擁護委員はあなたの味方です。
◎　相談日時12月8日（午前10時～午后4時）
◎　相談場所　門川町役場
◎　相談を担当する人

人権擁護委員　奈須日出夫
　　　　　　　高橋才次郎
宮崎地方法務局人権擁護課 職員

（しあわせは人権まもる暮しから）

（生かせ人権正しく強く）

（人権を守るあなたが守られる）

やって来た!!「赤いあくま」シーズン

慣れた火に新たな注意

今年は例年にない寒波が予想され、強風、異常乾燥が続いていますが、本年すでに三件のボヤが発生しており火災の多発が心配されます。そこで町消防団では各部とも警戒配備を強化しております。

特に消防団本部では、万一に備えて十一月一日から来年三月三十一日までの五ケ月間役場職員からなる本部員三十二名が四人一班制で毎夜宿直、および土曜、日曜、祭日の日直勤務に就き常備消防に準ずる態勢を取つていますので火災のときは直ちに（一一九番）に御通報下さい。

尚今年も十一月二十六日から十二月二日まで秋の全国一斉火災予防運動が行なわれますが、町消防団では去る十一月二十六日現有消防自動車五台、積載車一台により火災予防運動パレードと併せて町内全域の防火水利施設調査を実施しました。水利調査の結果については各水利とも万全を期しておりましたが、ただ防火水利附近の駐車が目立ち万一の場合が心配されますので車お持ちの方の充分なる注意をお願いするとともに町民の皆様一人一人の防火意識の向上と火災の発生防止および人命損傷事故の絶滅を期するため「慣れた火に新たな注意」をスローガンに御家庭でも我が家の防火総点検を実施して下さるようお願いします。

くらしのなかの防火再点検

◎たばこの投げ捨て
　寝たばこの防止
◎火気使用場所の安全点検
◎暖房器具の正しい使い方
「火災は一一九番へ」

文化行事と人づくり

文化の日（十一月三日）文化論があちこちで取り交わされた。本町でも文化祭行事として各種の催しがあつたが、主としてスポーツ展示、芸能の三つの部門に分けて実施され文化の再発見が行なわれた。

「文化」とは「自然」に対することばであり、人間がつくりあげた一つの所産ということができる。科学芸術、道徳、宗教、その他政治経済を含めて広い意味で文化ということばが使われる。その求めるものは「真」「善」「美」「聖」であり、より美しきもの、より高きものを追求する人間本来の欲求の表現とも云えそうである。

さて町文化祭行事は、スポーツ、芸能、展示、即売歩け、歩こう運動をもつて約一ケ月間にわたる長期プログラムを一応消化したが多くの反省事項を残した。一般に云われることに「PRの不足」「期間が長い」「集中的に総合文化行事ができないものか」などの声がある。一口に云つて総合文化施設がないのが各市町村共通の悩みであつて、各種行事を同時に行うことができない実状である。大勢の人を集めて大がかりな文化祭を行うことは、それなりに意味はあるが、文化行事本来の目的から云えば、その必要はないようにも受けとれる。それぞれの民主団体、同好会、文化グループが、自主性を発揮し自主運営にふみ切つた今回の町文化祭は、最も新らしい時代感覚の上に立つた一つの方法であるかも知れない。こん後大いに検討さるべき問題でもあろう。

人づくり運動推進本部はこの文化行事を人づくりと見なし「人づくり文化祭」と銘うつた。

門川町民憲章起草委員会は、「豊かな文化をきづきましよう」という意味の一ケ条を検討中である。文化の向上が明るい家庭、住みよい郷土をつくるための一つの要素であるとすれば、人づくり即ち文化の向上ということも関連性を持つことになりそうだ。

さて人づくり運動の実践は一進一退の現状のようである。いまだに、人づくりとは一体どんなことか。何のための人づくりかという質問が絶えない。人づくりの方向は色々の角度から考えられるが、新らしい人づくり方法の決定版はない。「神（仏）」に従い、「大自然」に従い、「法、おきて」に従い、「民主主義」のルールに従い、「指導者」に従い、「親」に従い、老いては子に従う、つまり従うことを学ぶ、これが人づくり教育の根本ではないだろうか。従うことは屈従ではない。正しく従うことを学ばないものはパーセントの世の中で落伍者となる従うことを知るものは、他を指導することができる。

（文責、教育長）

黒木正君　全国青年大会で頑張る

去る九月九日より行なわれた第二十一回宮崎県青年大会に於いて、三種競技で見事第一位になつた黒木正君は全国大会の出場権を獲得し、十一月六日本県の全国大会出場選手団と共に、日向市よりカーフェリーで一路東京へと向つた。全国大会の三種競技は大会二日目より国立陸上競技場に於いて行なわれ、全国の青年が相い集う中で走る、飛ぶ、投げるの熱戦が繰りひろげられ、黒木君はこの競技で第二位の栄冠を勝ち取り見事に郷土への錦を飾つた。これはその彼の体験からの手記である。

全国青年大会に参加して

約七千人の全国青年が東京都国立競技場のフィルドをいっぱいにした開会式の時、私の胸の中では何か大きな響が生じた。

この大会を目標として二年目、やっとつかんだ大会であった。

この大会を目標にした時から自分との戦いが初まった走り、跳ぶ、投げる、この三つを自分なりに考え、力をつけて来た。

人生の中でごく短かな青年活動時代にこの目標を立て自分との戦いに勝利を得たことは、これからの自分に大きな自信をもたせることと思う。

この大会を目標にしてからは、いくつかの犠牲もあつたけど長い人生の中においてはごく小さなものだ。

私達にとってこの青年活動は、大切な社会勉強である。それも青年活動自体が社会をおしえるのではなく青年活動を活動する者が社会というものを学習出来ると思う。

若い時代に、あらゆるものに接し、あらゆるものを身につけたいと思う自分には、この青年活動は何ゆえない活動である。

学習時間においてある先生から「若者はこの活動において何かの武器をもて」と言う事を聞いた。[illegible]の人間からひとつのものを取ったら、その人には何が残るか？ひとつのものを取ってしまえば何も残らない人間はみじめなものであろう。武器は、ひとつよりも多くもった方が良いだろう。この武器を作る事の出来るのは青年時代しか作れないだろう。

この青年時代に多くの武器を身につけておくことは次の時代への大きな柱に必ずなつてくれると思う。

この七千人の青年も短かな青年活動においてこの大会の為、この目標達成の為にあらゆる努力をして来たものと思う。

この七千人の青年も私と同様、次の時代への大きな柱を得たにちがいないと思う

小園　黒木　正

婦人スポーツで心の触れ合い

本町において、人づくり運動が展開されておりますが中でもいろいろなスポーツを通じての人づくりが末端にいたるまで行なわれています。

私も婦人スポーツ教室に参加して、いろいろな事を先生達から教えられ、私の日常生活に取つて、大きくプラスとなつています。

長男が「母ちゃん、バレーをすや」とかキャッチボール、サッカー等、時には相撲をとり痛いほど投げられ恥かしい事もありますが、スポーツをした後、汗びっしよりになつた肩を寄せ合いながら、楽しい話に夢中になる事もたびたびです。

子供の相手になれる事もスポーツ教室を通して習つた事が大変役に立つています会あるたびに親子の対話が問題に上げられますが、私は対話と同時に心の触れ合い、又体の触れ合い、現代語で云うスキンシップと云う言葉をもう一歩考える必要があると思います。

私達婦人スポーツ教室では今まで見た事もない人の頭の上を飛び箱をとぶようにとび越えて行きますがこれも婦人スポーツ教室でなくては見られない風景です。こうした楽しい心の触れ合いこそ、明るい家庭づくり人づくりの基盤ではないでしょうか。

西栄町　金丸鈴代

歳末防犯

◎　盗難の防止

1. 家を留守にするときは、ちよつとの間でも必ずカギをかけ、隣近所にも一声かけてよくたのんでおきましよう。
2. 大金や日常不用な現金は家におかないようにしましよう。
3. 銀行、郵便局、農協など金融機関から多額の現金をうけとるときは、婦女子や老人をさけ、男が行くようにし、自家用車かタクシーを利用しましよう。
4. 大金を持つたら、寄り道をせず早く家に帰りましよう。
5. 夜、寝る前には、もう一度戸締りを確めるとともに、家屋敷の周囲を見回りましよう。

◎　スリの被害防止

1. 人ごみの中では、あなたのそばにもスリがいるということを忘れないようにしてください。
2. ハンドバツクやカバンなどは、かかえこむようにして持ち、たえず気をつけましよう。
3. 人の混み合うところでは、余分な現金は持たないようにし、やむを得ず持つ場合は何ケ所かに分けて持つなど、持物には十分注意しましよう。
4. 現金や貴重品は外ポケツトなどに入れないようにし、2〜3つに分けて膚に近いところにしまつておきましよう。
5. 混雑する場所で押してくる者には特に用心しましよう。
6. バスや列車を利用するときは、乗降時の混み合うときに特に用心しましよう。

◎　暴力の追放

1. 乱暴をされて被害を受けた場合や、他人が被害を受けているのを見た場合は勇気をもつてすぐ**110番**へ通報しましよう。
2. 暴力団や不良から言いがかりをつけられたり、声をかけられた場合ははつきりした態度をとり、相手に乗せられないようにしましよう。
3. 泣き寝入りは暴力団や不良をますますのさばらせます。
4. 女性は夜の暗い道や昼でもさびしい道は避け、明るい、人通りの多い道を選びましよう。
5. 知らない人から誘われても、不知の自動車には絶対乗らないようにしましよう。
6. 大金を持つた人が夜自転車、オートバイなどとすれ違うときは、ひつたくりをさけるため間隔をとりましよう。

◎　少年の非行防止

1. 少年との話し合いの機会をより多くもつて、冬休みを計画的に過ごしましよう。
2. 飲酒、喫煙、シンナー等の危険性や小使銭などの正しい使い方を教え、無駄使いをなくしましよう。
3. 外出するときは、行先、目的、帰宅時間を家族に話しこれを守らせるようにしましよう。
4. 子どもの持物に注意し、派手な服装はつつしみ、少年にふさわしいものを着用させるようにしましよう。
5. シンナー・ボンドなどを摂取、吸入したり、その目的で持つていると罰せられます。

◎もう一度、あの窓このドアたしかめて

◎年末は、スリ、ひつたくりの目が光る。

ご寄贈お礼

門川町「辰会」の
倉石　勝利さん
川端伊三郎さん
日高　勝義さん
柴田　宗市さん

の各四氏より町老人福祉館ステージに心からの贈りもの大へん高価な絨氈をご寄贈下さいました厚くお礼申し上げます。

戸籍の窓

ご結婚おめでとう

黒木　隆一	尾末東	矢野　一美	東郷町
染田　文夫	加草	染田　育代	〃
西村　孝之	加草	国府　幹代	西都市
椿原　博	中尾	堀　文子	諸塚村
池田　正	南町	黒木　祥子	〃
後藤　勇二	加草	須田　国子	延岡市
姫野　敏雄	旭町	浜口　純子	下納屋
河野　忠	上納屋	甲斐　愛子	延岡市
何藤　建一	東栄町	本田ひで子	三ケ瀬
小林　勝士	下納屋	小川みや子	延岡市
山口　節男	西栄町	早瀬　久代	尾末東
椿　豊	東栄町	堀　千恵子	〃

ごめい福を祈る

死亡者氏名	年令	住所
松井政太郎	68	中尾
小野　守	58	本町
米良　重雄	64	城屋敷
本田代四郎	64	上納屋
安田　誠治	60	庵川西
黒木　イク	80	上井野
高松　清	39	中山
甲斐　友信	18	中村

香典返しお礼

上井野　故黒木イク殿
後向　故渡部ミツ殿

右の方々には、不幸にして、ご逝去なされ、喪主の方より香典返しとして、金一封を社会福祉事業にと、ご寄贈いただきました。ここに厚くお礼申し上げますと共に、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます

尚使途につきましては、その主旨にそいまして、社会福祉事業に活用させて、頂きたいと存じます

一金五万円　黒木　敏雄殿
一金壱万円　渡部　栄保殿

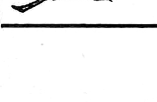
社会福祉法人
門川町社会福祉協議会

出生おめでとう

子の氏名	父母の名	住所
菊池　麻理	学	加草
宇都宮雅世	日出勝	中尾
米良　博文	耕一	五十鈴
黒木　睦子	隆晴	上井野
小林　美紀	正夫	東栄町
赤沢　光教	武勝	栄ケ丘
後藤　智治	和彦	西栄町
米良　久	竜雄	上ノ町
浜本由美子	満	下納屋
米良　明	芳弘	東栄町
甲斐　孝之	守	東栄町
高橋　英史	貴生	中村
原田　尚美	潤一	加草
川崎　智美	正勝	栄ケ丘
坂口　織江	秀繁	本町
杉田　直子	浩一	五十鈴
森西　正生	延生	南町

11月1日現在

世帯数	人口		計
	男	女	
4.103	7.536	8.278	15.814
(4.099)	(7.520)	(8.257)	(15.777)

(　)内は前月です